

2021年2月16日

各位

株式会社 北陸銀行
株式会社 北海道銀行

芽室町と株式会社ダイワテックとの「災害時協定」の締結について

北陸銀行（頭取 庵 栄伸）ならびに北海道銀行（頭取 笹原 晶博）が連携し推進している広域情報を活用した両行のお客さまニーズを解決する取り組み「ほくほくビジネスマッチング」により、芽室町（町長 手島 旭）と株式会社ダイワテック（代表取締役社長 岡 忠志、本社 名古屋市西区大野木3-43）との間で「災害時協定」を締結しましたので、お知らせいたします。

本協定の締結は、地域の安全性・防災力の向上に寄与するものであり、安全で強靱な地域社会の構築につながる取り組みです。

当行および北海道銀行は、今後も経営理念である「地域共栄」のもと、安心して住み続けられる持続可能な地域をつくるための取り組みを支援してまいります。

記

1. 経緯

当行および北海道銀行は、ほくほくフィナンシャルグループとして連携し、北海道外の40の自治体と災害時協定を締結している株式会社ダイワテック（当行お取引先）に対し、道内初の協定先として、北海道銀行と「地方創生に関する包括連携協定」を締結している芽室町を紹介しました。両者は資機材（ソーラーシステムハウス）の現地視察などを含めて協議を重ねた結果、このたびの連携協定締結に至りました。

2. 協定内容

株式会社ダイワテックは災害発生時・緊急時に、芽室町に対してソーラーシステムハウス[※]などのレンタル資機材を優先的に提供します。

[※]ソーラーシステムハウスは、無日照でも3日間程度の電力使用が可能であり、エアコンや照明などを標準装備として備えていることから、移送・設置後、すぐに使用できるという特徴があります。

3. 締結日

2021年2月9日（火）

[※]新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から締結式は実施せず、書面にて協定締結いたしました。

4. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 経営企画部広報 CSR グループ TEL 076-423-7111